

「がん治療医が、がん患者となって 見えたもの、考えたこと」

金沢赤十字病院副院長 第一外科部長

西村 元一 先生

講演概要：大腸がんを中心に30年余り消化器がん治療に関わってきた外科医が進行胃がん患者となって、今まである意味「知りつくしたフリをして」患者に説明などを行ってきた、自分の過去の経験と今回の体験を比較することにより得られたことを中心に、今後の医療関係者とがん患者・家族とのあり方について考えてみたい。

日 時：平成27年 **12月14日** (月)
午後6時30分～午後7時30分

場 所：福井大学医学部附属病院
講義棟1階**合併講義室**

対象者：医療従事者、学生、一般

参加費：無料 (駐車料金がかかります：2時間まで100円)

《会場・駐車場のご案内》

駐車場は、**正面入口**から入って左手側の「**第1駐車場**」をご利用ください。
(駐車料金がかかります：2時間まで100円)

会場：講義棟
(1階 合併講義室)



——> 部分はお車での上場ルートです。
- - -> 部分屋外を徒歩(1分程度)で移動していただくこととなりますので、天候によっては雨具のご準備をお願いいたします。